

内閣総理大臣 殿
環境大臣 殿
農林水産大臣 殿



再導入によるオオカミの野生復帰を要望します

オオカミを近隣地域(中国、シベリア)からわが国の生態系へ再導入することを要望します。オオカミは明治時代に絶滅に追い込まれました。そのため、日本の自然はシカの増えすぎによってかつてない危機に直面しています。この解決には、オオカミの再導入が必要です。オオカミの再導入は米国で成功しています。その保護は、EUをはじめとしたヨーロッパや北米など多くの国で実施されています。わが国でも一刻も早いオオカミ復活が必要です。

— 理 由 —

1. オオカミの復活は、トキやコウノトリと同じように国家の責務であり、生物多様性国家戦略に位置づけで実行すべき事業です。
2. 全国で激増するシカにより、貴重な天然林や高山植物、カモシカ・ライチョウはじめ、昆虫などの小動物も存続の危機に瀕しています。オオカミの復活は、食物連鎖を回復し、シカの異常な増え過ぎを抑制し、わが国の生態系と多くの動植物など野生生物を守り、生物多様性の回復と生態系の健全性を保ちます。
3. オオカミの復活は、シカだけでなく、イノシシ、サルなどの増え過ぎを抑制し、獣害から日本の農林漁業を守り、被害防除のための莫大な財政支出を軽減します。

署名欄

氏 名	住 所 (都道府県からご記入下さい)
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県

署名は黒ボールペンでお願いします。年齢は問いません。住所は同上で可。
※この署名簿は個人情報保護法に基づき、この署名提出以外には使用しません。署名用紙は下記へお送りください。



— 森・オオカミ・ヒトの良い関係を考える —

一般社団法人 **日本オオカミ協会**

〒415-0531 静岡県賀茂郡南伊豆町伊浜2687-56
Tel: 0558-64-8800 E-mail: ranf2687@m18.alpha-net.ne.jp

取り扱い者

再導入とは、絶滅させた種をもともと生息していた地域に戻すことで、歴史的に生息していなかった種を導入すること(例えばマングース、アライグマ、ヌートリア、タイワンリスなどの事例)とはまったく異なります。